



# 学生がつくる 企業PRデザイン コンテスト

## 企業向け募集案内

豊橋市役所未来創生戦略室

## 目的・背景

本市は、若者の進学時・就職時の流出が課題となっているところ、蒲郡市、田原市が行ったアンケートによれば、地元企業を全く知らない高校生、大学生が半数以上います。

また、当市が行ったアンケートでは、採用計画の人数を確保できていない企業が多く、ホームページ等によるPRに関心がある企業が半数近くあることがわかりました。

こうした状況を踏まえ、地元企業と学生との交流の一環として、学生がつくる企業PRデザインコンテストを開催します。

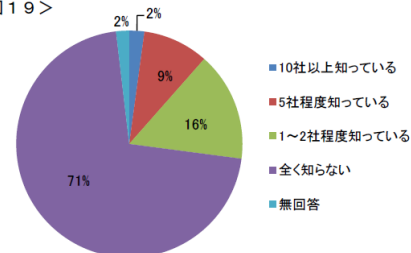
この企画を通して、学生に地元企業の魅力を知ってもらい、地元への愛着の醸成や就職等につなげていきたいと考えております。

そこで、本企画に賛同していただき、学生がつくる作品の応募対象となっただけの企業を募集いたしますのでご協力よろしく願いいたします。

### エ 地元企業の認知度

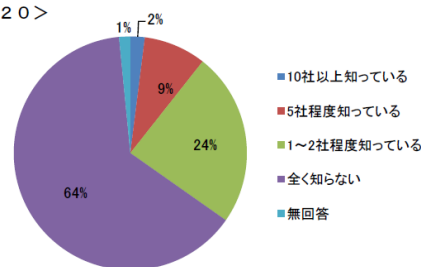
○ 大学生、高校生ともに「全く知らない」との回答が半数を超えている。

<図19>



実施主体：蒲郡市、田原市  
調査対象：愛知大学、愛知工科大学、豊橋技術科学大学、豊橋創造大学に通う学生 (N=272)  
実施年度：平成27年度

<図20>



実施主体：蒲郡市、田原市  
調査対象：蒲郡市、田原市内の高校に通う学生 (N=641)  
実施年度：平成27年度、28年度

引用：平成29年度東三河振興ビジョン【主要プロジェクト推進プラン】  
～「人が輝き活躍する東三河」の実現～

### 本市が実施したアンケート調査の結果

	はい	いいえ
採用計画の人数は十分に確保できますか	9	36
貴社の採用ホームページは求職者にとって貴社の魅力の伝わるものだと思いますか。	22	18
当市が実施している地元3大学の学生への企業PRポスター展に参加したいと思いますか。	37 (うち32社はアンケート時点ではPRポスター未作成)	5

※アンケートは、中小企業採用活動支援セミナー及び東三河合同企業説明会に参加した企業を対象に本市が実施

## 企画概要

学生がつくる企業PRデザインコンテストは、学生向けの作品募集パンフレットや作品を制作する過程における調査・取材、作品の公表・展示によって、本市の学生に地元企業の魅力を知ってもらう企画です。また、応募作品は、審査の上ベストデザインを決定し報道発表するとともに、作品の対象となった企業は自社の企業PRに使用できます。

**大学生**  
(デザインを応募する学生)



作って知る

応募対象企業

見て知る

**大学生**  
(応募しない学生)



- 学生はデザインを作成する過程で、ホームページ等により応募対象企業を調査
- デザイン素材収集等のため、応募対象企業への訪問取材



デザインの活用

- 市が市内3大学にて開催する地元企業を紹介するポスター展で受賞作品を展示
- 市ホームページにて受賞作品を紹介

- 応募作品の中から市が最優秀賞、優秀賞を決定し、プレスリリース等にてPRします。
- 作品の対象企業は、豊橋市に届出をすることで、応募作品を自社PRに使用できます

(参考) 応募作品のイメージ

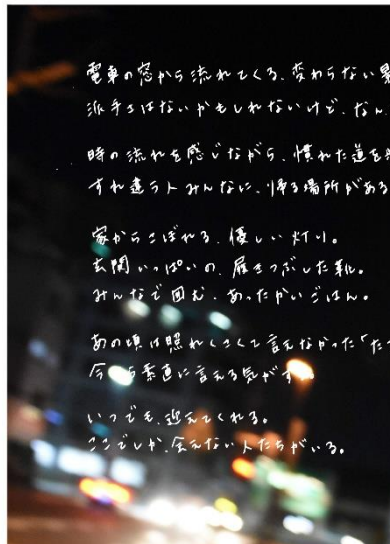


忘れられない仕事

Moment you never forget

豊橋市の歴史を伝える仕事です。市民の生活や文化を伝えるために、様々なイベントや展示を行っています。市民の生活や文化を伝えるために、様々なイベントや展示を行っています。市民の生活や文化を伝えるために、様々なイベントや展示を行っています。

豊橋市職員採用募集  
詳しくは豊橋市ホームページへ



守り続けたい、みんなの帰る場所。

豊橋市職員採用募集  
詳しくは豊橋市ホームページへ

人をつなげ、未来を創る。

動物園、遊園地、お祭りにおいしい食べ物まで、なんでもある街、豊橋。住みやすいし、子育てしやすい、就職や転職で帰ってくる友達も多い。伝統産業を使った新商品開発、市民イベントのサポート、世界大会開催など、この街の魅力をより発信できるように、豊橋市は様々な取組を行っています。今までの「お堅い」イメージが、少しずつ変わってきています。多くの人と繋がり、新たな挑戦ができる環境は整いました。これからの豊橋をカタチ作り、形する。次のピースはあなたです。未来の豊橋を、一緒に創っていきませんか？



豊橋市職員  
詳しくは豊橋市ホームページへ



豊橋市

支え合いのカタチをつくる。

福祉部 長寿介護課  
外国語学部 (平成26年卒)

の仕事。

核家族化や高齢化が進む中、高齢者のみの世帯が増えてきています。それに伴い、孤独死等の社会的問題も大きく取り上げられるようになりました。このような状況に対し、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしているように、誰でも気軽に集まることのできる居場所づくりや、ちょっとした困りごとを地域で互いに助け合う支え合いづくりを進めています。同時に、現場に足を運び、市民の声を聞き、交流会やまちの支え合いづくりフェアを開催して活動者の方とこれから活動を始めたい方との架け橋になっています。地域によって様々な支え合いのカタチがあり、答えは一つではありません。今日もそれぞれの地域に合ったカタチを見つけるために奮闘中です。

## 応募要件など

応募要件	豊橋市内に本社又は事業所が所在する中小企業 <sup>※1</sup> で、自社ホームページを有し、企業の理念や強みが掲載されている <sup>※2</sup> こと
参加費用	無料
申込方法	6月22日までに申込書に必要事項を記入して未来創生戦略室へ提出（申込書は市ホームページにも <a href="http://www.city.toyohashi.lg.jp/34433.htm">http://www.city.toyohashi.lg.jp/34433.htm</a> に掲載しています）
著作権の取り扱い	応募作品の著作権は全て豊橋市に帰属します。作品の対象となった企業は、本市に届出をすることで作品を自社PRに使用できます <sup>※3</sup>
その他	審査は、デザイン又は広告に知見のある外部審査員及び本市が行います

※1…中小企業基本法で定める中小企業の定義と同様です

※2…作品応募開始までに要件を満たせば応募できます

※3…応募作品を自社PRに使用する場合は、作品に著作権者（例：©豊橋市）及び制作者の併記をお願いします

## 参加にあたってのお願い

- 本企画は、学生と企業の交流を趣旨としておりますので、学生から問い合わせや取材対応依頼がありましたら、出来る限りご対応をお願いします
- 公募のため、貴社を対象とした作品の応募がない場合もございますので、その旨ご理解いただきますようお願いいたします。

## 今後のスケジュール

- 6月22日 応募対象企業の申し込み〆切
  - 7月中 作品募集開始、募集用ホームページ公開、パンフレット用原稿の確認依頼、チラシ・パンフレット配布開始
  - 10月31日 作品募集〆切
  - 11月中旬 審査及び受賞作品の決定
  - 11月中旬 受賞者に通知及び賞金の授与、参加企業に応募作品の通知
  - 12月上旬 応募作品使用届の受付開始
  - 1～2月 市内大学でポスター展を開催予定
- ※上記スケジュールは変更する場合があります

## 申し込み・問い合わせ先

〒440-8501 豊橋市今橋町1番地 豊橋市企画部未来創生戦略室  
TEL：0532-51-2180 FAX：0532-56-5091 email：sosei@city.toyohashi.lg.jp